



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 善政
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小林 和明 (TEL) 03(3518)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	37,794	4.4	1,782	△9.1	2,058	△0.6	1,092	9.7
24年9月期第3四半期	36,202	0.0	1,959	1.7	2,070	1.6	995	△8.7

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 1,919百万円(79.9%) 24年9月期第3四半期 1,067百万円(△8.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	76.82	—
24年9月期第3四半期	86.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	24,510	14,877	59.0
24年9月期	23,204	12,172	51.1

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 14,460百万円 24年9月期 11,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年9月期	—	15.00	—		
25年9月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 25年9月期の第2四半期末配当金には、5円の記念配当金が含まれております。

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,562	11.4	2,293	2.0	2,399	1.4	1,299	14.3	90.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年9月期3Q	14,503,854株	24年9月期	12,774,854株
25年9月期3Q	107株	24年9月期	1,300,063株
25年9月期3Q	14,225,216株	24年9月期3Q	11,474,791株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、欧州債務問題や新興国経済減速の影響を受けてやや低調なスタートとなりましたが、昨年の政権交代後は、各種経済対策や金融緩和策により円安・株価上昇の流れとなり、緩やかな回復基調となっています。

このような環境下、三洋貿易グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、37,794百万円（前年同四半期比4.4%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加もあって営業利益は1,782百万円（前年同四半期比9.1%減）となり、経常利益は2,058百万円（前年同四半期比0.6%減）、四半期純利益は1,092百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴム・化学品

ゴム関連商品は、家電・情報機器関連向け合成ゴムや副資材などの不振により低調に推移しましたが、後半には自動車関連業界向け副資材や一部輸出品が回復しました。化学品関連商品では、主力の塗料、インキ向け添加剤やアジア向け輸出は堅調に推移しましたが、セラミック、建材、皮革関連向け商材は低調でした。

この結果、売上高は16,990百万円（前年同四半期比4.8%減）、セグメント利益（営業利益）は806百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

② 機械資材

機械・資材関連商品では、主力の飼料・環境用ペレットミルやホットメルト接着剤がやや低調に推移しました。一方、産業資材関連商品では、自動車シート用各種機能部品が好調に推移し、科学機器関連商品では、摩擦・摩耗試験機、質量分析器を始めとする各種科学機器が好調でした。

この結果、売上高は8,876百万円（前年同四半期比36.1%増）、セグメント利益（営業利益）は790百万円（前年同四半期比13.7%減）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、自動車用シート機能部品は堅調に推移しましたが、主力の工業用フィルムや吸水性樹脂が低調で前年実績を下回りました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、第1四半期は自動車関連商品を中心に低調な推移となりましたが、第2四半期以降は徐々に回復しています。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、主力のゴム関連商品が好調に推移しているほか、自動車部品関連商品も順調で前年実績を上回りました。

この結果、売上高は6,855百万円（前年同四半期比6.1%増）、セグメント利益（営業利益）は254百万円（前年同四半期比33.8%増）となりました。

④ 国内子会社

コスモス商事(株)は地熱および石油・ガス関連分野での掘削用機材レンタルのほか、海洋・船舶向け機材販売が好調で前年実績を大きく上回りました。(株)ケムインターは韓国向け液晶・半導体関連商品や化学品関連商品が堅調に推移しほぼ前年並みで推移しました。一方、アロマン(株)は半導体業界の不振を受け業績は低迷し前年実績を大きく下回りました。

この結果、売上高は4,901百万円（前年同四半期比5.5%減）、セグメント利益（営業利益）は249百万円（前年同四半期比20.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、現金及び預金や売上債権等が増加したことにより前連結会計年度末比619百万円増加し、19,360百万円となりました。

固定資産は、工場の建設による建物及び構築物の増加や、保有有価証券の時価の上昇による投資有価証券の増加等により前連結会計年度末比685百万円増加し、5,150百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は24,510百万円（前連結会計年度末比1,305百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金及び1年以内返済予定長期借入金や未払法人税の減少により前連結会計年度末比1,476百万円減少し、8,537百万円となりました。

固定負債は、投資有価証券の評価差額計上に伴う繰延税金負債の増加等により前連結会計年度末比76百万円増加し、1,094百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債は9,632百万円（前連結会計年度末比1,399百万円の減少）となりました。

(純資産)

当社株式上場に伴う新株の発行や自己株式の処分によって資本金及び資本剰余金が増加したことにより株主資本が増加いたしました。また、その他有価証券評価差額金の増加や為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における純資産は14,877百万円（前連結会計年度末比2,705百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月14日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(引当金)

当社は、上場後の予算管理体制の強化に伴い従業員及び役員に対する賞与の支給見込額を合理的に見積ることが可能となったため、第1四半期連結会計期間より、支給見込額に基づき引当金（賞与引当金及び役員賞与引当金）を計上しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ147,332千円減少しております。

なお、期中に賞与を確定し支給することとしているため、連結会計年度末においては、当社の賞与引当金及び役員賞与引当金は計上されません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,739,140	2,042,593
受取手形及び売掛金	11,674,217	11,818,607
商品及び製品	4,672,005	4,786,790
仕掛品	2,872	1,350
原材料及び貯蔵品	615	1,579
その他	663,816	727,309
貸倒引当金	△12,412	△18,181
流動資産合計	18,740,255	19,360,050
固定資産		
有形固定資産	2,065,270	2,221,548
無形固定資産		
のれん	139,245	5,967
その他	91,860	71,028
無形固定資産合計	231,105	76,996
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,446	2,113,408
その他	778,637	765,637
貸倒引当金	△34,131	△27,453
投資その他の資産合計	2,167,952	2,851,593
固定資産合計	4,464,328	5,150,138
資産合計	23,204,584	24,510,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,181,311	6,327,013
短期借入金	1,707,087	919,630
1年内返済予定の長期借入金	760,000	230,000
未払法人税等	595,553	344,008
引当金	14,482	152,991
その他	756,030	564,245
流動負債合計	10,014,465	8,537,889
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	512,284	529,413
役員退職慰労引当金	81,692	23,544
その他	373,629	491,370
固定負債合計	1,017,606	1,094,327
負債合計	11,032,072	9,632,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,742	1,006,587
資本剰余金	—	428,398
利益剰余金	11,937,988	12,526,395
自己株式	△492,619	△56
株主資本合計	12,084,111	13,961,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,211	498,932
為替換算調整勘定	△278,984	75
その他の包括利益累計額合計	△221,773	499,008
少数株主持分	310,173	417,638
純資産合計	12,172,511	14,877,971
負債純資産合計	23,204,584	24,510,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	36,202,493	37,794,153
売上原価	30,503,788	32,130,152
売上総利益	5,698,705	5,664,001
販売費及び一般管理費	3,738,876	3,881,613
営業利益	1,959,828	1,782,388
営業外収益		
受取利息	4,002	6,184
受取配当金	31,953	34,438
為替差益	98,895	234,779
その他	41,780	67,357
営業外収益合計	176,631	342,759
営業外費用		
支払利息	31,638	12,646
株式公開費用	4,000	17,000
その他	29,990	37,237
営業外費用合計	65,629	66,883
経常利益	2,070,831	2,058,264
特別利益		
投資有価証券売却益	12,375	18,750
関係会社株式売却益	8,000	—
特別利益合計	20,375	18,750
特別損失		
のれん償却額	—	73,207
貸倒引当金繰入額	—	21,803
役員退職功労加算金	10,380	—
投資有価証券評価損	21,049	—
出資金評価損	75,277	—
ゴルフ会員権評価損	18,630	—
災害による損失	9,446	—
特別損失合計	134,784	95,010
税金等調整前四半期純利益	1,956,422	1,982,003
法人税等	932,615	824,165
少数株主損益調整前四半期純利益	1,023,807	1,157,838
少数株主利益	27,948	65,005
四半期純利益	995,859	1,092,833

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,023,807	1,157,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,517	441,825
為替換算調整勘定	32,758	319,923
その他の包括利益合計	43,275	761,749
四半期包括利益	1,067,083	1,919,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,037,574	1,813,615
少数株主に係る四半期包括利益	29,508	105,973

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	17,855,742	6,520,065	6,459,669	5,184,797	36,020,274	178,221	36,198,495	3,998	36,202,493
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,246,133	141,103	710,016	55,844	2,153,098	9,041	2,162,139	△2,162,139	—
計	19,101,875	6,661,169	7,169,686	5,240,642	38,173,372	187,262	38,360,635	△2,158,141	36,202,493
セグメント利益	880,577	915,490	190,497	206,516	2,193,081	118,121	2,311,203	△351,374	1,959,828

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額3,998千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△351,374千円には、のれん償却額△74,138千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△281,211千円、管理会計との為替調整額△11,285千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	16,990,564	8,876,009	6,855,511	4,901,421	37,623,507	174,246	37,797,753	△3,600	37,794,153
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,206,938	131,241	836,428	47,671	2,222,280	15,723	2,238,004	△2,238,004	—
計	18,197,503	9,007,250	7,691,940	4,949,092	39,845,787	189,969	40,035,757	△2,241,604	37,794,153
セグメント利益	806,861	790,220	254,934	249,215	2,101,230	109,040	2,210,271	△427,883	1,782,388

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△3,600千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△427,883千円には、のれん償却額△74,388千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△264,417千円、管理会計との為替調整額△122,593千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年10月23日に株式会社東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、平成24年10月22日付で一般募集による新株式の発行及び自己株式の処分を行い、払込を受けました。また、平成24年11月20日付でオーバーアロットメントによる当社株式の売り出しに関連した第三者割当増資を行い、払込を受けました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が367,844千円、資本剰余金が428,398千円増加し、自己株式が492,562千円減少しており、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,006,587千円、資本剰余金が428,398千円、自己株式が56千円となっております。